

楽しく学ぼう!

「コミュニケーションツールとしての『やさしい日本語』」

『やさしい日本語』とは、外国人の方にも分かるように簡単にした日本語のことです。

日本には、270万人を超える外国人が暮らしていますが、『やさしい日本語』で情報発信した方がより多くの方に伝わると言われています。

難しい単語の言い換えなど、少し工夫をすることで、普段使っている日本語を『やさしい日本語』にすることができます。

外国人だけでなく子供や高齢者の方とのコミュニケーションにも有効であり、機械翻訳でも正確な翻訳が行われやすくなります。

多くの方とコミュニケーションをとる際に役立つ『やさしい日本語』について、ちょっとしたコツを楽しみながら学びましょう!

【例】

土足厳禁

電車が運休

禁煙

キャンセル

⇒ 『やさしい日本語』への言い換えのコツ・ポイントは **特別公開講座** で!日時 令和元年 **11月15日(金)** 19:00~20:30 (受付開始:18:30~)

場所 東京都庁 都民ホール

対象 都内在住・在勤・在学の方、東京都防災(語学)ボランティアの方

定員 280名

申込締切 11月11日(月) 17:00 ※定員に達し次第、申込終了とさせていただきます。

申込方法

下記サイト(東京共同電子申請・届出サービス)からお申込みください。
「東京共同電子申請・届出サービス」 → 「講座・催し等申込」



パソコン

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/uketsuke/dform.do?id=1570628274727>

スマートフォン

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/uketsuke/sform.do?id=1570628274727>

講師紹介



聖心女子大学日本語日本文学科

准教授 **岩田 一成** 氏

大学卒業後、日本語教師として青年海外協力隊に参加(中国内蒙古自治区派遣)。帰国後、大学院に入って学び直す(大阪大学言語文化研究科修了:言語文化博士)。国際交流基金日本語国際センター、広島市立大学を経て、現職。専門分野は日本語文法、日本語教育学。横浜市や名古屋市で職員向け研修を実施し、外国人にもわかりやすい公用文作成の支援に取り組む。

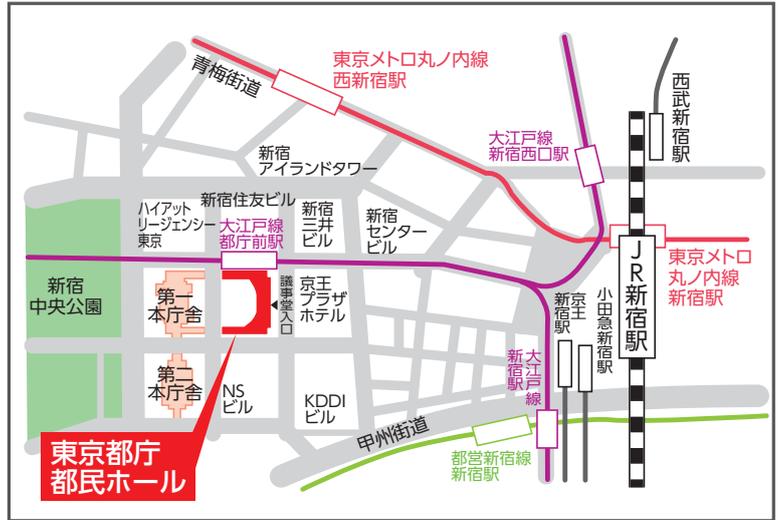
『読み手に伝わる公用文:〈やさしい日本語〉の視点から』『街の公共サインを点検する』(共著)『日本で生活する外国人のためのいろんな書類の書き方』(共著)ほか

東京都庁 都民ホール(東京都議会議事堂1階)

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

アクセス

- ・「JR新宿駅」(西口から徒歩約10分)
- ・都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」A3出口から徒歩1分
- ・新宿駅西口(地下バスのりば)から都営バス
又は京王バス(都庁循環)「都議会議事堂」下車



18:00以降の入退場は、北側出入口のみとなりますのでご注意ください。

【注意事項】

- 当日、メディアの取材・撮影が入る可能性があります。
- 本研修の様子(写真)は記録やPR等のため、東京都公式ホームページ・チラシなどに使用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

東京都防災(語学)ボランティアについて

東京都では、災害時に外国人の方を支援するため、通訳・翻訳にご協力いただけるボランティアを随時募集しています。
詳しくは、下記サイトをご覧ください。

http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/chiiki_tabunka/tabunka/tabunkasuishin/0000000145.html

東京都 防災 語ボラ

検索



●お問合せ

東京都 生活文化局 都民生活部 地域活動推進課
東京都防災(語学)ボランティア担当
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
TEL: 03-5388-3056(直通)
E-mail: S8000224@section.metro.tokyo.jp